

## 日本総研 共創ワークショップ

### 《食、健康・美領域》

# テーマ設定力で、“よい商品”から“勝てる商品”へ ～次世代を担う健康関連事業の成長へ向けた“仕掛け”と“変革”～

～少人数による討議形式で、課題解決のポイントを具体化。協働テーマの発見も。～

#### ご案内

生活習慣病の増加に伴い、現代人の健康・美のサポートを謳う商品が次々と開発されています。しかし成長市場と言われているにも関わらず個々の新商品の成功確率は必ずしも高くはなく、事業としてひとり立ちできないケースも多いのではないのでしょうか？  
生活者の新しい消費行動を捉え、氾濫する関連情報の中で自社商品を際立たせるためのアイデアと仕掛けが求められます。また、従来商品とは異なったつくり方や売り方でなければならず、組織の仕組みなど事業としての考え方も変えるべきところですが、大手企業ほどそれも難しいという声が聞かれます。「共創ワークショップ」は、共通の課題をお持ちであろう有力企業の皆様をお招きし、お互いの対話を通じて役立つヒントやご一緒いただけるテーマなどを見出していただく機会としたいと考えています。従来のセミナーとは違って、「共創」的な場での活発な討議を行い、具体的な課題解決への道筋や協働の可能性を発見したいビジネスエグゼクティブのご参加をお待ちしております。

|     |                                                                          |
|-----|--------------------------------------------------------------------------|
| 日 時 | 2009年 12月10日 (木) 14:30 ~ 17:30 (14:00受付開始)                               |
| 会 場 | 株式会社日本総合研究所 東京本社 (東京都千代田区一番町16番)<br>地下鉄半蔵門線半蔵門駅下車 5番出口徒歩3分 ※裏面の地図をご覧ください |
| 対 象 | 食品・飲料、健康・美関連事業(化粧品、健康・美容器具等)における<br>事業責任者、企画担当マネージャーの皆様                  |
| 定 員 | 6社(1社につき1~2名のご参加)<br>※定員になり次第受付を終了いたします                                  |
| 参加料 | 無料(事前アンケートにご協力ください)                                                      |

#### ワークショップの3ステップ

##### 1)事前調査

1. 事業の課題に関する(参加企業様向け)事前アンケート
2. 生活者アンケート(日本総研 自主調査)

##### 2)ワークショップ当日[@日本総研]

1. ご挨拶・日本総研の問題意識ご提示(生活者アンケートの結果と併せて)
2. 参加企業様の事前アンケート結果
3. 日本総研よりディスカッションテーマご提案
4. 相互ディスカッションとまとめ
5. 宿題(各社、日本総研)の確認

##### 3)個社別アフターディスカッション[@個社]

1. 日本総研の宿題ご提示
2. 各社宿題の検討結果確認
3. 課題解決や協働テーマの実行指針作り

#### “テーマ設定力”のキーワード

##### 1. 健康リテラシー ～生活者はどうなっているか

情報の氾濫する健康・美のマーケットでは、生活者自身が取捨選択するリテラシー(情報活用能力)を高めてきています。その背景となる消費行動の新しい概念仮説をご紹介し、「テーマ設定」からの需要喚起の可能性について検討したいと思います。

##### 2. 商品開発から情報開発へ ～価値の所在

非常に多くの商品の中から、自社商品を独自のもの特別のものとして認識してもらうためには、価値の所在を表す情報の形成や発信の仕方に独自性が必要となります。生活者が商品を活用する目的・場面を示す「テーマ」の設定や情報伝達手法の選択がポイントとなり、そこでは「商品開発は情報開発」という志向が重要になります。

##### 3. 共創プラットフォーム ～内外の連携

“仕掛ける事業”を可能にする組織や仕組み、連携関係づくりが必須です。内部では研究や商品開発段階から販売の局面に至るまで、一貫して「テーマ」が語られなければなりません。外部との連携により、自社内だけではできない新たな「テーマ設定」の可能性も広がります。

## お申込みにあたって

- ① 弊社Webサイトの所定フォーム(<http://www.jri.co.jp/seminar/>)からお申込いただくか、**参加申込書をFAXにてお送りください。**
- ② 後日、**受講者宛に参加証を郵送いたします。**お申込みから1週間経過しても参加証がお手元に届かない場合は、下記の申込照会担当までご連絡下さいようお願いいたします。
- ③ お申込み後の**キャンセルは、開催日前営業日までお受けいたします。**お申込者のご都合がつかない場合は、代理の方にご出席いただくか、当日の配布資料の郵送に代えさせていただきます。
- ④ ワークアウト当日は**受講証をご持参のうえ、受付にてご提示ください。**
- ⑤ ワークアウト会場においては、ビデオ・カセットテープレコーダー・MD等による撮影や録音は固くお断りいたします。
- ⑥ 同業者およびその関係者のご参加はお断りしています。ご了承ください。

## 会場ご案内



〒102-0082 東京都千代田区一番町16番

● 地下鉄半蔵門線 半蔵門駅5番出口より北側へ徒歩5分

## 照会先・申込先

株式会社 日本総合研究所 総合研究部門 <http://www.jri.co.jp/seminar/>

【申込照会先】 深川(ふかがわ) TEL 06-6479-5692 E-mail fukagawa.eri@jri.co.jp

【内容照会先】 大阪:宮林(みやばやし)

〒550-0001 大阪市西区土佐堀2-2-4 土佐堀ダイビル  
TEL 06-6479-5542 FAX 06-6479-5531  
E-mail miyabayashi.yukihiroi@jri.co.jp

東京:安東(あんどう)

〒102-0082 東京都千代田区一番町16番  
TEL 03-3288-4280 FAX 03-3288-4691  
E-mail ando.morio@jri.co.jp